



学校教育目標

「赤い花は赤く 白い花は白く
自分のために咲く 誰かの
ために咲く」

第 3 号

令和8年6月15日 発行

今年西中は、生成 AI と向きあってみようと思います。

西脇中学校長

本校ではこれまで、文部科学省から「LDX スクール事業」の研究指定を受け、ICT 機器を効果的に活用することで、授業の進め方や生徒たちの学び方を変えていく取組を続けてきました。これまでの一斉授業では、「わかる子は退屈し、わからない子はおいていかれる。」状態となったり、個々の生徒の状況を把握するには机間を巡視するしかないという実態もあったのですが、ICT 機器を活用することで、生徒が自分の関心や到達度に応じた学習を個別に進めることや、生徒個々の設定した課題に応じた教科書データやニュースデータ、過去の授業の板書などを提供できるようになりました。また教員が生徒個々の理解の状況を画面上で瞬時に把握できるようになりました。



そして昨年度からは、「生成 AI」を、「教職員の校務の効率化」と「生徒の学習場面での効果的な活用」のために使っていく研究をはじめています。「生成 AI」という言葉はいまや私たちの日常生活にあふれ、AI 関連企業が世界経済を席巻しています。そしてこれからの時代を生きていく子どもたちと AI を切り離すことは現実的ではない状況になっています。教職員の勤務の適正化について、保護者や地域の皆様にご理解をいただこうとしているところですが、教職員が AI を使いこなせることで、業務が格段に効率化されることも可能性としては大いにあります。そして子どもたちの学習場面での活用についても、例えば子どもたちが書く授業の感想や作品が、学習指導要領やその授業時のねらいに沿ったものであるかどうかを、生成 AI にフィードバックさせる、生成 AI と問答を続けさせることで、生徒の学びを、各教科の見方・考え方に即した深まりのあるものにしていくことも期待できます。そしてその問答の過程も含めて、教師は見取り、評価することもできます。もちろんチャット ChatGPT に読書感想文を書かせるとか、単に見栄えの良い作品に仕上げることだけに活用されたとしたら、かえって学びを浅いものにする危険性があります。こうしたことをトータルで考えていこうとする研究を西脇小学校、日野小学校とともに進めていきます。関心を寄せていただければ幸いです。

(ところで私が今書いています文章は、文部科学省の考えに沿っているのでしょうか。筋がとおる文章構成になっているのでしょうか。ちょっと不安でありますので、AIに尋ねてみようと思います。)

7月 行事予定

(毎週水曜日は定時退勤日です)

月	火	水	木	金	土	日
29	30	7/1	2	3	4	5
期末テスト① (給食なし)	期末テスト② (給食なし)	期末テスト③ 生徒会専門委員会	英語パフォーマンス評価(3年) PTA本部役員会	全校朝会 教育実習終了	東播総体 (バスケット)	東播総体 (バスケット) 英検2次
6	7	8	9	10	11	12
学年朝会	SC	NO部活	トライやるウィーク 発表会(2年)	租税教室(3年)	東播総体	東播総体
13	14	15	16	17	18	19
西中安全の日	SC 5 時 間 授 業	NO部活 5 時 間 授 業	三者懇談①	三者懇談②		
20	21	22	23	24	25	26
海の日	1学期終業式 大掃除 NO部活 (給食あり)	夏季休業(～8/31) 三者懇談③	三者懇談④	県総合体育大会	県総合体育大会	県総合体育大会
27	28	29	30	31	8/1	2
レントン使節団事前学習会			中学校美術部合同作品展 (岡之山美術館 ～8/26) レントン使節団事前学習会	東播吹奏楽コンクール	東播吹奏楽コンクール	東播吹奏楽コンクール

〈8月行事予定〉

10月 未来をひらく青少年会議(生徒会) 12日~14日 学校閉庁日 14日 レントン使節団出発式 17日 全校登校日(給食なし)
20日 数学・理科甲子園ジュニア兵庫県大会 27日 レントン使節団帰国報告会

令和8年度 修学旅行(5月25日～27日)東京方面



5月25日から27日までの3日間、本校の修学旅行を全日晴天のもと実施した。生徒たちは班別研修を通して政治・経済の中心地や文化の発信拠点である東京を訪れ、理解を深めた。国会議事堂の見学では、地元西脇市から選出された国会議員が迎え、国会の仕組みや役割について丁寧に解説してくださり、貴重な学びとなった。今回の体験は今後の学習に生かされることが期待される。

全員が「安全」に帰ってくることができて本当によかったです。3日間の修学旅行はすべてが新鮮で、仲間とともに楽しく充実した時間を過ごすことができました。班別研修では東京の文化や歴史に触れ、ディズニーシーでは協力して行動し思い出を深めました。国会議事堂やスカイツリーの見学でも多くの学びがあり、かけがえのない経験となりました。この経験を今後に生かしていきたいです。

修学旅行実行委員会 副委員長 徳岡 汰月



修学旅行の3日間はあっという間に過ぎ、すべてが楽しい思い出となりました。移動や班別行動、食事や宿泊まで充実しており、仲間との絆も深まりました。ディズニーでは待ち時間も含めて楽しめ、班で協力して行動できたことが印象的です。明治神宮の自然や体験も心に残りました。反省も生かし、今後はさらにクラスの仲を深めていきたいです。

笹倉 勇人

この2泊3日の修学旅行を通して、多くの反省と学びを得ることができました。1日目の班別行動では、事前の準備不足から遅れる場面もありましたが、2日目のディズニーシーでは班で協力し、全員がお土産を買うことができました。宿泊中の過ごし方も落ち着いており、充実した時間となりました。今回の経験を生かし、今後の学校生活では時間を意識して行動していきたいです。

田中 将輝



地域に学ぶ 地域で学ぶ 令和8年度 トライやる・ウィーク 『ONE TEAM～みんなでつくる未来～』



6月1日から5日間、「トライやる・ウィーク」として地域の事業所や公共施設で職場体験学習を行いました。受け入れ事業所の皆様、地域の皆様には、お世話になりありがとうございました。

私はトライやる・ウィークの5日間という短い間で、大きく成長することができました。西脇ロイヤルホテルで客室清掃や宴会準備、レストランでの接客など、様々な体験をさせていただきました。特に接客では、事業所の方やトライやる・ウィークをご存じのお客様のフォローもあり、人慣れしていない私でも集中して取り組みました。短い間でしたが、西脇ロイヤルホテルの皆様、そして受け入れとご指導をいただいたすべての事業所の皆様、ありがとうございました。

実行委員長 戸田 隼颯

トライやる・ウィークで初めて経験することをやらせてもらえた。礼儀や常識についてより深く教えてもらうことができたから、教えてもらったことを学校生活で活かして生活したい。

石田 凌久 (北播磨消防)



トライやる・ウィークで学んだことは働くことの楽しさや難しさです。働くことは楽しいこともありますが、大変で難しいこともあったので働くことの楽しさや難しさを学ぶことができました。

北垣 奏空 (わいき建設)

人とコミュニケーションを取ることや触れ合うことの大変さを知った。今まで簡単そうに見えていたものも自分がやる側になって、大変なことや、大切なことを学ぶことができた。これから、自分が学んだことを生かして、自分から行動することや進んで挨拶することを頑張っていきたいです。

池田 結愛 (西脇病院)

梅吉亭の接客や、旧来住亭での見学者への説明などで、コミュニケーションの大切さや地域の人の優しさを知った。自分も迷惑をかけないように精一杯頑張って活動した。

吉竹 愛来 (TMO 推進室)

僕はこれから、挨拶を大きな声でハキハキと言う。相手が言うのを待つのではなく自分から挨拶する。高齢者などに気配りなどが大事ということが分かった。トライやる・ウィークで学んだことを日常生活で活かしていきたいです。

戸田 一颯 (PLUS ケア)

